

NPO法人あすの夢土木
(理事長・大西有三京都大
学名誉教授)と日刊建設工
業新聞大阪支社の主催によ
る「関西のゆめプロジェクト
発表会」が10日、大阪市
中央区のOMMビルで開か
れ、最優秀賞にニュージェ
ックの山本翔太さんが提案



会場の様子

した「反重力インフラ革命
〜関西都市の新時代を拓く
〜」が選ばれた。

発表会は国や建設コンサ
ルト会社、ゼネコンな
ど官民の技術者がインフラ
整備やまちづくり、観光振
興などへの思いを披露する
場として開かれ、対象は35
歳以下の若手技術者。7回
目となる今回は44件の提案
が発表された。冒頭のあい
さつで大西理事長は「われ
われの新しい土木・建設の



山本さん

世界の中で、さまざまな仕
事が夢につながり、将来に
向けた目標になれば良いと
思う」と期待を込めた。

発表時間は2分。あすの
夢土木の学識者ら8人が▽
創造性・ユニークさ▽スト
ーリーの完成度・技術的裏

最優秀に山本翔太さん(ニュー)

あすの夢 土木らゆめプロジェクト発表

付け▽説明の分かりやすさ
―を評価項目に審査し、最
優秀賞1点、優秀賞2点、
夢土木賞5点の計8点を選
んだ。

最優秀賞に選ばれた山本
さんは、関西エリアでの自
然災害の多発を課題に挙

げ、超伝導磁石を活用して
インフラを地上から浮かせ
ることを提案。地表一帯を
磁石にすることで地震など

の自然災害からインフラを
守るとともに、車を浮上さ
せ移動の円滑化も図る。山
本さんは「高度な技術と自

ことでアイデアが社会に生
かされる機会が増えてい
く」と講評。長谷川朋弘近
畿地方整備局長は「インフ
ラ整備は100年の経営で
あり、若い人に夢を語って
もらうことは非常に重要
だ。これから先も皆さんと
力を合わせてインフラ整備
を進めていきたい」と締め
くくった。

最優秀賞以外の受賞者と
発表テーマは次の通り(敬
称略)。

【優秀賞】

▽小倉純一(大林組) ||
土木と自然の共演を関西か
ら植物が成育する土木構
造物

▽筒井真輝、鈴木啓太
(東洋技研コンサルタント)
|| 橋の擬人化! ARゲーム

で未来へつなぐインフラ&
人材育成

【夢土木賞】

▽榎山朋香、井上一真
(中央復建コンサルタンツ)
|| 未来と育む大阪みどりの
環っか

▽森志帆(前田建設) ||
水の都大阪をもっと水の都
へ! 水上カプセルに揺ら
れて

▽清末健人(奥村組) ||
歴史・文化の宝庫「奈良」
を守る! 土砂災害からの防
衛戦略

▽新治さくら(近畿整備
局) || 大阪湾再生シミュレ
ーションゲームを作ろう!
▽田村拓也(戸田建設)、
小谷佳裕(エイト日本技術
開発) || 複合型地域スポ
ーツセンター建設プロジェク
トへ地域移行による新しい
部活動のあり方。

